			G	7	1				м						令和7年度 物偏高	· 職対応重点支援地2	前生臨時交付金	実施計画	* * *				Ad	AD AE	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
			者	道府県区分	[41_	佐賀県】						電話番号	0952-3	7-6117	令和7年 国のR6補正予算分 交付限	度既配分額 推奨事業メニュー分)		令和7年度既配分額 国の R7予備費 分(推奨事業メニュー分) 交付限度額⑤		_		国のR6補正分(推奨事業メニュー分) 交付限度額① (令和6年度本省級総分)	132,963	国のR7予備費分(推奨事業 交付限度額③ (令和7年●月	ニュー分) 日通知分)	\blacksquare
			也方公共団体名	(コード有り)	41208_佑	左賀県小城市						メールアドレス	egashira-kazuta	ka@city.ogi.lg io	交付所 令和7年 国のR6補正予算分(令和6 給付費 交	2. 医环部分额		×17 (成長朝夏)		7		国のRG補正分(令和6年度低所得世帯支援枠等分) 給付費 交付限度額②(令和6年度本省額越分)	15,695	小計 交付限度額(R7予f		
ļ .		者	道府県·市町村	コード(5桁)	4	11208							I		令和7年 国のR6補正予算分(令和6:	度既配分額 半度低所得世帯支援枠等分)						国のR6補正分(令和6年度低所得世帯支援枠等分) 給付費 交付限度額②(今回追加分)	12,580			
			#	当部局課名		部財政課				国のR6補正予	▶算分(推奨事業メニュー: にかかる交付対象経	分) 交付限度額① 費		132,963	令和7年 国のR6補正予算分	付限度額③ 変既配分額 総付支援サービス分)						国のR6補正分(令和6年度低所得世帯支援枠等分) 給付費 交付限度額②(令和●年●月通知分)				
-		_		担当者氏名	江東	頭 和孝		-			予算分(令和6年度低所得 交付限度額②にかかる3			148,890		L度額④						国のR6補正分(令和6年度低所得世帯支援枠等分) 給付費 交付限度額② (令和●年●月通知分)				
T T								交付列	(R6経済対策分)		予算分(令和6年度低所得 交付限度額③にかかる3			9,710	国のR6補正予算分	分予定額 推奨事業メニュー分)	132,963	今回配分予定額 国の R7予繳費 分(推奨事業メニュー分) 交付限度額⑤		_		国のR6補正分(令和6年度低所得世帯支援枠等分) 給付費 交付限度額② (令和●年●月通知分)				
											第分(給付支援サービス にかかる交付対象経	分) 交付限度額(4)			交付限	(度額① 分予定額 年度低所得世帯支援枠等分) 付限度額②	28,275	交付限度額②			L	小計 交付限度額②	28,275	1		
								交付対	象経費(地方単独事業費)	国のR7予備	●分(推奨事業メニュータ	分) 交付限度額(5)			今回配	分予定额	8,464					国のR6補正分(令和6年度低所得世帯支援枠等分)	7,334	_		
								交付対	(R7予備費分) 象経費(地方単独事業費)	令和7	にかかる交付対象経 年3月17日事務連絡に基	扩大追加分			■のR6補正予算分(下和6 事務費 交 今回配 ■のR6補正予算分(交付前	付限度額(3) 分予定額 給付支援サービス分)	5,101					事務費 交付限度額③ (令和6年度本省締結分) 国のR6補正分(令和6年度低所得世帯支援枠等分) 事務費 交付限度額③ (今回追加分)	1,130	=		
									(その他)		にかかる交付対象経	费			交付	1度額④	_				H	事務費 交付限度額③ (今回追加分) 国のR6補正分(令和6年度低所得世帯支援枠等分) 事務費 交付限度額③ (令和●年●月通知分)	1,130			
															配分刊	定額計 推奨事業メニュー分)		配分予定額計				事務費 交付限度額③ (令和●年●月通知分) 国のR6補正分(令和6年度低所得世帯支援枠等分)		-		
															国のR6補止や算分 交付別 配分う 国のR6補正予算分(令和6:	[摩頼①	132,963	配分予定額計 国のRT予働費が従来事業メニュー分) 交付限度額②		_	-	事務費 交付限度額③ (令和●年●月通知分) 国のR6補正分(令和6年度低所得世帯支援枠等分)				
															給付費 交	付限度額②	28,275	小計 配分予定額計 (R7予備費分)		_		事務費 交付限度額③ (令和●年●月通知分)				
															国のR6補正予算分(令和6 事務費 交 配分 ³	半度低所得世帯支援枠等分) 付限度額③	8,464					小計 交付限度額③	8,464	=		
															国のR6補正予算分(交付前	給付支援サービス分) 【度額④	-					国のR6補正分(給付支援サービス分) 交付限度額④ (令和6年度本省級趋分)	-			
į															小計 配: (R6種)	分予定額計 所対策分)	169,702					国のR6補正分(給付支援サービス分) 交付限度額④ (今回追加分)	-	=		
																						国のR6補正分(給付支援サービス分) 支付限度額④ (令和●年●月通知分)				
															今回配分予定報 令和7年3月17日事 ※事務連絡は該	((配分予定額計) 廃連絡に基づく追加分 当団体のみに通知	-					小計 交付限度額④	-			
																						小計 交付限度額(R6軽涛対策分)	169,702	令和7年3月17日事務連絡に 文付限度額	び追加分	
															配分子	定額計	169,702	移替先		総務省		交付限度	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			_
7	E	#	エネルギー・							A	В	B 1		2	B3	B 4	С	TALLER (COROLLA NATA LA TALLER COROLLA DEL						備考!		
	の 予 算	方 単 射	度料品価格等 の物価高騰の 影響を受けた	i時の措置である ことが分かる事業 名称としている	交付対象事業の名称	経済対策等との関係	対象外経費に 臨時交付金を 充当してい	た 推奨事業メ な ニュー	③を選択した場合、より効果があると考える理由	総事業費		国のR6補正予算分 (交付限度額①)	国のR6補正予算分 (交付限度額②) (令和6年度低所得世帯支援	国のR6補正予算分 (交付限度額③) (令和6年度低所得世帯支持		国のR7予備費分 (交付限度額S)	その他	事業の概要(①2③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②文付金を充当する経費内容 ②本を担当、公会を	特定事業者等 個人を対 支援 した給付:	はと 基金	事業 始期	事業 成果目標 (可能な限り定量的指標を設 終期 定)	実施状況の公表等について (HP,広報紙など)	備考1 (重点支援地方交付 金の追加を踏まえた 各省庁の通加の発出 状況に定義されてい	備考3	
	度度	*	エル哲寺に対 して事業の効 果が直接及ぶ	ame c cos			ı		人の機由		交付対象経費	(交付限度額①) (推奨事業メニュー分)	(令和6年度低所得世帯支援 枠等分) 給付費	(令和6年度低所得世帯支持 枠等分) 事務費	援 (交付限度額④) (給付支援サービス分)	(交付限度額⑤) (推奨事業メニュー分)	(一般財源や補助対象外 経費等)	②交付金充鬼当下る程與內容 ②積質根拠(対象数、単価等) ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)						状況に定義されてい る対象分野)		A
									습計	323,811	291,563	132,963	148,890	9,71	0 -		32,248	○無価高が終く中で任所復世帯への支援を行うことで 任所得の方々の生								Ŧ
		1 1																活を維持する。 ②帳所得世帯への給付金及び事務費 ③RGR7の果計給付金額								
主民税均等割非課税世 蒂(3万円)		/ /		令和	16年度物価高騰対策給付 給事業(国補正予算対応													③R6.R7の累計給付金額 令和0年度住民税均等前非課税世帯 304世帯×30千円、子ども加算 381人×20千円、実額減税を補足する給付(うち不足額給付)の対象者 10297人(181180千円)のうちR7計画分				対象冊第(一分) ア会研7年8日までに安めた		対象分野に関連しな		
も加算(2万円) 不足額餘付 低所得世帯支援枠等)	1 R6_補正	低所得 O	0	〇 全支 分)	給事業(国補正予算対応	Ⅱ. 物価高の克服	0	_		158,600	158,600	-	148,890	9,71	0		-	33(人・AUT): 英雄成位(電光学) 96(17) (ラウルを総称が、ルカルキ 10297人(181130年円) のうちれ計画分 帯蔵費 9710千円 寿務費の内容 (湯用費(事務用品等) 役務費(郵送料等) 業務委託料 使用料及び渡煙料 人件費 として支出(名紙所得世等の総付対産監察 (3044世等)、定額減税を補足する給付	- 0	-	R7.2	R8.3 対象世帯に対して令和7年8月までに支給を 開始する	ホームページ、広報誌	対象が利用速じない		
		1 1																④低所得世帯等の給付対象世帯数(3044世帯)、定額減税を補足する給付 (うち不足額給付)の対象者数(10297人)								
		4																								
デジタル庁) 対支援サービス	2					ĺ				-	_															
(R6補正)																										
低所得世帯支援枠等関						I																				
連の給付費 達の機出し等・R6補正)	3					I				-	-															
							_																			_
事務費 :乗せ・横出し)	4					I				-	-															
																		①物価の高機等の影響を受けている保護者の負担軽減のため、給食食材 費等の高機分を支援し、栄養パランスと量を保った学校給食を提供し、子ど								
į	5 R6_補正	推奨事業 O	0	〇 学校	給食費物価高騰対策事業	Ⅱ.物価高の克服	0	②エネルギー・ 食料品価格等の 物価高機に伴う 子育で世帯支援		25,551	25,551	25,551						もたちの健やかな体づくりの推進を図る。 之学技能食食材養等の高機分 ③効権間800円×105月×17人、小学校600円×11月×2431人、中学校		-	R7.4	R8.3 学校運営委員会に対し、学校給食費の値上 げ分の補助を実施	小城市HPへ掲載。	給食		
į		/ /						子育で世帯支援										700円×11月×1223人 負担金25,551干円 ④幼稚園児、小学生及び中学生の子どもをもつ保護者(教職員は含まな								
***								②エネルギー・										(5) (物価の高騰等の影響を受けている保護者の負担経滅のため、私立保育 所等に対して、給食食村費等の高騰分を補助し、栄養・行シスと量を保った 給食を提供し、子どもたちの健やかな体づくりの推進を図る。 (之給食食材質等の高騰分・								
į	6 R6_補正	推奨事業 O	0	○ 給食 育所	費物価高騰対策事業(保 等給食費補助事業)	Ⅱ.物価高の克服	0	食料品価格等の 物価高騰に伴う 子育で世帯支援		7,312	3,656	3,656					3,656	給食を提供し、子どもたちの健やかな体づくりの推進を図る。 ②給食食材養等の高騰分 ③基準額16,000円×園児数457人=7,312千円		-	R7.4	R8.3 私立保育所等9施設に対し支援を行う。	小城市幼児教育・保育ネットワーク会議 小城市HPへ掲載。	給食		
4		4						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,										(本展表の表示の影響をおけ、12月間まの色形がのため、他の企業								
į		/ /		10 de	费物価高騰対策事業(小			②エネルギー・										①物価の高機等の影響を受けている保護者の負担軽減のため、給食食材 賃等の高機分を支援し、来表・行シスと量を格った給食を提供し、子どもた の機やかな状でがの自然を受け、 (2総食食材質等の高機分(情材材質を追加) 3億上打御70円 ×60人×12月								
į	7 R6_補正	推奨事業	0	○ 城保	育園保育事業)	Ⅱ.物価高の克服	0	食料品価格等の 物価高機に伴う 子育で世帯支援		8,849	504	504					8,345	2億上行額70円×60人×12月 計504千円 ※その他財源:一般財源		-	R7.4	R8.3 給食費の上昇額をO円にする	小城市HPへ掲載。	給食		
-			~~~~~~~	~~~~~~					***************************************		************	***************************************	*****************	*****************		*****************		④小城保育圏に通う子どもをもつ保護者(教職員は含まない)	~~~~~~~~		~~~~~~					*****
		/ /		- 総章	者物価高騰対策事業(研	/	/ . /	②エネルギー・ 食料品価格等の									5740	①物価の高騰等の影響を受けている保護者の負担程減のため、給食食材 費等の高騰分を支援し、栄養パランスと量を保った給食を提供し、子どもた ちの健やかな体づいの推進を図る。 ②給食食材養等の高騰分(機材料費を追加)								
	8 R6_補正	推奨事業 〇	0	〇 桐葉	費物価高騰対策事業(研 育園保育事業)	Ⅱ.物価高の克服	0	食料品価格等の 物価高騰に伴う 子育で世帯支援		6,000	260	260					5,740	の (2000年の 2000年 (2000年 2000年		-	R7.4	R8.3 給食費の上昇額をO円にする	小城市HPへ掲載。	No. 20.		
		4			*****************	***************************************				***************	*****************			***************************************	***************************************			④延川保育圏に通う子どもをもつ保護者(教職員は含まない)							***************************************	
1997				90.00	费物価高騰対策事業(三			②エネルギー・										①物価の高騰等の影響を受けている保護者の負担軽減のため、給食食材 費等の高騰分を支援し、学養パランスと量を保った給食を提供し、子どもた ちの健やかな体づくりの推進を図る。 ②給食食材費等の高騰分(陽材料費を追加)								
				相関	我物倫尚國对來事業(三 幼稚園幼児教育·保育事	Ⅱ.物価高の克服	0	食料品価格等の 物価高騰に伴う 子育で世帯支援		14,238	1,032	1,032					13,206	3億上げ額500円×85人×12月(教育) 億上げ額900円×60人×12月(保育) 億上げ額90円×15人×90日(教育預かり)※主食費含む 計1,032千円		-	R7.4	R8.3 給食費の上昇額をO円にする	小城市HPへ掲載。	給食		
	9 R6_精正	推奨事業	0	〇 日月 業)														計1,032千円 ※その他財源:一般財源 ④三日月幼稚園に通う子どもをもつ保護者(核職員は含まない)								
	9 R6_精正	推奨事業 〇	0	(金)			-											①物価の高速等の影響を受けている市界及び高業者の負担を経済するた								
	9 R6_精正	推奨事業 C	0	O BA														あ「くらし応援券」を発行し、市民生活の支援及び商業の復興を後押しする。 2くらし応援券(2千円)の映金に要する経費 ②印刷製料費4,541千円、通信運搬費7228千円 応援券事務委託料91,892千円			D7.6	R8.3 応援券総配付枚数に対する利用率が95%以	東山、大道は、ボッカーヤニ、ボニン、町を空による開	対象分野に関連しな		
-				*)				③消費下支え等									1,301	応援券事務委託料91.492千円 (内駅) - 抽金-44500人×2000円=89000千円		_	R7.4	HR 3				
	9 R6_補正 10 R6_補正		0	*)	高機対応くらし応援参事業	Ⅱ. 物価高の克服	0	③消費下支え等 を通じた生活者 支援		103,261	101,960	101,960						· 手数料: 44500人×4枚×14円=2.492千円				10.5	知	i.		
				*)	高騰対応くらし応援参事業	Ⅱ. 物価高の克根	0	③消費下支え等 を通じた生活者 支援		103,261	101,960	101,960						(內國) - 機金(44,500人×2,000円=89,000千円 - 于数封,44,500人×4枚×14円=2,492千円 ※その他財産 — 掛財源 ④小城市民				i i	TIPT は物態、ハヘクードの小、テノン能力でいるの類 知	b.		
-				*)	高騰対応くらし応援券事業	II.物価高の克服	0	③消費下支え等 を適じた生活者 支援		103,261	101.960	101,960						- 手数料: 44500人 ×4枚 ×14円=2492千円 ※その他財源: 一般財源 - 公小城市氏				E	1010年1日 日本	L)		
				*)	高騰対応くらし応援参事業	Ⅱ.物価高の克服	0	③消费下支え等 を選じた生活者 支援		103,261	101,960	101.960						·李整計《4500A、460 X 14円 = 2402 平円 录令心脏波声—·极起源 省小城市民				1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	L		
				*)	高機対応ぐらし応援参事業	■ 物価高の克服	0	③消費下支え等 を通じた生活者 支援		103,261	101,960	101,960						學數年4600人-468×14円—2402千円 兩大企物整理————————————————————————————————————				Ε	TO THE STATE OF TH	L)		